

林野庁 プレスリリース

3月5日	「第11回 聞き書き甲子園フォーラム」の開催について
3月6日	公共建築物における木材の利用の促進に向けた措置の実施状況について
3月7日	加治屋農林水産副大臣の国内出張について
3月8日	平成25年(第7回)「みどりの学術賞」受賞者の決定について
3月8日	木材利用ポイント事業の概要について
3月8日	「国際森林デー」の制定及び記念キャンペーン参加団体の募集について
3月15日	「葉っぱのフレディ」の『みどりの大使』任命及び感謝状の贈呈について
3月22日	「平成25年度 第1回 林政審議会 施策部会」の開催及び一般傍聴について
3月27日	2012年木材輸入実績
3月28日	「第10回 国連森林フォーラム (UNFF10)」の開催について
3月29日	森林内の放射性物質の分布状況調査結果について
3月29日	木材利用ポイント事業の詳細について

林野庁 一口メモ

「みどりの大使」に感謝状及び 任命状を授与(国際森林デー)

農林水産省ではミュージカル「葉っぱのフレディ」の子役の皆さんを『みどりの大使』に任命し、世代を通じて多くの方々に、森林や木への理解を深めていただくための活動をしていただいています。



子役の皆さんは、オーディションで選ばれ、毎年交代することから、『みどりの大使』も新たな子役の皆さんに引き継がれます。このため、新たに制定された国際森林デー(3月21日)に開催されたイベントにおいて、江藤農林水産副大臣から、これまで『みどりの大使』として活躍された皆さんに感謝状を贈呈するとともに、新たな『みどりの大使』に任命状を授与しました。

新たな『みどりの大使』たちは、早速、みどりのアピール宣言を行うなどし、今後の活躍を誓いました。



木で囲まれた職場に

今回から、林野庁の一口メモということで、林野庁にまつわる情報をご紹介していきたいと思います。

林野庁を初めて訪れる方がよく口にされるのは、「林野庁って、本当に木をたくさん使っているんですね」といった言葉です。

林野庁では「木づかい運動」を推進していますが、まずは、自ら実践しようということで、庁内の内装木質化や机などで可能な限り木を使うのはもちろんのこと、地方の森林管理署等の建物の木造化も進めています。また、コピー用紙や封筒などの紙製品については、間伐材を利用したものを使用しています。

中学生を対象としたアンケート調査で、木質率が高い学校ほど、ストレスを訴える生徒の割合が低いという結果が出るなど、木質空間は人の健康や心理面によい影響を与えることが知られています。職員はもとより、訪れる皆さんにもリラックスしていただければ、と考えています。



木曽森林管理署 木曽福島森林事務所

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。